

新井中央小だより

ホームページ <http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/araich-s/otayori/index.html>

No. 208

メールアドレス chuou@ac.city.myoko.niigata.jp

2017(平成29)年 3月23日

6年生との会食から

校長 松永哲郎

3月24日の第26回卒業式で、50名の卒業生の門出をお祝いして、今年度の教育活動が終わります。これまで多くの保護者、地域の皆様方から支えていただき、心よりお礼申し上げます。

私は、先月その6年生と給食の会食会を行いました。これは毎年2月に行われているもので、校長室で6~7名のグループごとに一緒に給食をいただくのです。あらかじめ「小学校で一番思い出に残ったことを話してください。」とお願いしてありました。最初は校長室ということもあって緊張していた児童も、そんな話題になると徐々に盛り上がっていききました。



児童が「一番思い出に残った」として取り上げたことで、圧倒的に多かったのが二つあります。

一番目は修学旅行です。「修学旅行の何が思い出に残っているの?」と聞くと、「ディズニーランドで友達と一緒に過ごしたことが圧倒的に多く、他には「と場での見学交流」「浅草見学」「ホテルで友達と過ごした夜」などがありました。

二番目はフレンドスクールです。「フレンドスクールのどんなこと?」と尋ねると、「ダンスフェスティバルで協力してダンスを創ったこと」と多くの児童は答えました。

小学校での思い出は数多くあるはずで、楽しかったこと以外にも、苦労したこと、悲しかったこと等様々あると思います。会食でももちろん二点以外にも様々なことが話題になりました。ですから「一番の思い出」と言われても困った人も多かったかと思えます。

しかし、「あえて一番」ということで上がった「修学旅行のディズニーランド」と「フレンドスクールのダンスフェスティバル」には共通点があります。それは、宿泊行事であることと、班内の人とのかかわりを通じて楽しさを見いだしていることです。

「ディズニーランドはこれからも行く機会があると思いますが、友達と行けたのがよかった」と言った児童がいました。わずか4時間あまりの時間を無駄にしないで楽しむには、それなりの工夫が必要です。また家族と一緒にならできるわがままも、ここでは我慢しなければなりません。「フレンドスクールのダンスフェスティバル」では、初めて知り合った人と数日後の発表に向けて、ダンスを創っていかなければなりません。「最初は班内の人とうまく進められなかった」と言う児童もいました。

どちらも、他の人と協調、協力して行動することが求められます。それを「一番の思い出」として取り上げるのは、そこには苦労しながらも「友達と修学旅行を楽しく過ごせた」「フレンドスクールのダンスを成功させた」等の成功体験があるからだと思えます。会食は、児童が他者とのかかわり方を学び、たくましく成長していると実感した時間でした。

NRT 学力検査の結果から

1 月末に行われた学力検査の結果をお知らせします。全国平均を 50 としたときの当校の結果です。全ての学年、教科で全国の水準を大きく上回る結果となりました。

<偏差値平均>

	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	全校偏差値平均
国 語	56.1	57.0	53.8	57.1	55.5	56.9	56.1
社 会			57.1	57.1	57.2	57.7	57.3
算 数	56.3	57.9	59.1	57.6	57.5	58.8	57.8
理 科			57.1	56.7	55.7	57.4	56.7

【国 語】

どの学年も、「書くこと」「言語事項」の領域について高い水準にあり、十分に理解が深まっているといえます。しかし、「話の中心・意図に気を付けて聞くこと」、「大事なことを聞き取ること」をやや苦手としており、新井中学校区で重点的に取り組んでいる「聞き方のポイント」を意識させて指導に当たっていきます。

【社 会】

学年の指導内容に合わせ、調べ学習や資料をまとめたりする活動を行うことで、理解を深めることができました。既習事項で未定着の事項については、復習を繰り返し確実に覚えられるように取り組んでいきます。

【算 数】

計算練習や具体物を使った操作活動を取り入れたり、体験的な活動を取り入れたりして理解を促してきた取り組みが成果を上げています。

学年によって苦手とする単元があり、課題の見られる部分については、再度復習を行う中で理解を深められるよう指導を行っていきます。

【理 科】

実験や検証等、実際に体験したことについての理解が特に深まっています。日常的に、自然の事物・現象に直接触れる機会をもったり、AV機器を利用して理解を深められるように取り組んでいきます。

安全ボランティア情報交換会

2月28日(火)新井中央小コミュニティ・ルームにおいて、新井中央小学校区コミュニティ・スクール運営協議会「安心安全、地域活動の輪」部の活動の一環として、各地域の安全ボランティアの方々との今年2回目の情報交換会を行いました。(1回目は、4月の地域子ども会・安心、安全通学集会・集団下校前に、行っています。)お集まりいただいた各地域・団体の代表の方々から、児童の登下校の様子等について、忌憚のないご意見をいただきました。

新井中央小は開校して、26年が経過しました。校区地域の戸数の推移、児童数の増減に加え、長年ボランティアに御協力いただいた皆様の高齢化など、従来の方法を踏襲出来ない場面も増えています。改めて新井中央小の児童を見守る最善の方法を模索していく段階に来ていることを、参会者一同で確認しました。また、学校職員、保護者、子ども自身が、日々、地域の皆様から見守っていただいていることへの感謝の気持ちを忘れてはならないことを改めて痛感する貴重な機会になりました。(CS担当 飯吉一夫)

【ご参会いただいた安全ボランティアの方々】

- ・美守子どもを守るンジャー
- ・関川町防犯パトロール隊
- ・北条防犯パトロール
- ・西条防犯パトロール
- ・諏訪町通学安全パトロール隊
- ・吉木
- ・上新保
- ・石塚町

第3回 新井中央小学校区コミュニティ・スクール運営協議会 議事録より(要旨)

平成29年3月9日(木)

新井中央小学校 コミュニティ・ルーム

議長：野口会長 進行：学校担当職員

I H28年度学校評価を踏まえた、H29年度の学校経営方針について

松永校長

※ 冒頭、交通事故の発生と対応について説明

1 人権教育、同和教育を柱にした教育活動を展開していく

○子どもたちの姿として、実践の成果が現れている。「なかまの時間」を中核とし、授業、学校行事等を教育実践の場として、更なる充実を図る。また、保護者、地域への啓発と協力を重視していく。

2 学力を定着、向上させる

○「話す、聞く」力について課題も見られる。中学校区共通実践課題を職員で共有し、具体的に授業改善へと繋げていく。また、学力向上支援システムの活用、放課後パワーアップ教室の充実を図る。

3 あいさつ、生活習慣を向上させる

○あいさつ運動を保護者、地域へも広げていきたい。また、規則的な生活リズム、特にメディア、インターネット利用にかかわる児童の指導、保護者の啓発を行う。

4 家庭や地域と力を合わせて学校づくりを進める

○コミュニティ・フェスティバルの取組の継続と更なる充実を図る。生活科・総合的な学習の内容について、CS委員からも参観や会議の参加等、意見をいただき、活動を充実させたい。

5 教職員は自らの力量を高める

○道徳の教科化、英語指導の導入、教職員も学ばなければ時代に対応できない。日常的な研修の積み重ねに加え、組織として計画的な研修を行っていく。

II H29年度のコミュニティ・スクールについて

松永校長

1 CSの活動の見通しについて ～以下の活動を年間に位置付け、計画的に行う

(1) 運動会 CS 種目運営

(2) コミュニティ・フェスティバルでの体験活動協力

交流の輪

(3) コミュニティ・フェスティバル地域作品展の企画・運営

安心・安全地域の輪

(4) 安心、安全ボランティア情報交換

安心・安全地域の輪

(5) 教育活動にかかわる地域素材、人材への提言

学びの輪

(6) 学校行事等への地域民の参加奨励

2 CS運営委員の選出について

○ 役職交代する委員もいるので、年度内に学校から各委員に確認を行う。

III 学校運営委員から寄せられた主な意見

○学校評価の結果に、人権教育、同和教育による「心づくり」の成果が表れている。

○放課後の個別指導の場の充実にかかわって、「教える」ことについて地域の一般の人が自信をもてないのは当然。指導の場のもちかたの工夫や、ボランティア指導者の確保について再検討する必要があるのではないかと。

○放課後児童クラブでも、長期休業における学習指導についての体制整備が始まる見通し。学校と情報共有しながら、指導者の発掘等を行い、有意義な取組にしていきたい。

○それぞれの部にとって、CSの年間活動の位置付け等が明確に示されたので、それに沿って活動していきたい。

○「子ども110番の家」の高齢化等も見られる。状況の確認、把握が必要ではないかと。(⇒毎年、地域毎に継続確認を行っている旨、学校担当者説明)

○校区内で横断歩道の白線消え等の状況も見られる。確認して警察に知らせていくことも必要。

憧れの スター6年生

6年生を送る会 3月2日(木)



3月2日(木)に「6年生を送る会」が行われました。2年生のもつ花のアーチをくぐり、6年生の笑顔の入場のあと、かわいらしい1年生の「はじめの言葉」で会が始まりました。4年生のアイデアいっぱいの楽しいクイズや、3年生が手話で全校をリードした「世界に一つだけの花」、6年生一人一人への「メッセージカード」渡しなど、大好きな「スター6年生」への感謝の気持ちがあふれる、温かくしっとりとした雰囲気になりました。

6年生は在校生へ楽しく素敵なパフォーマンスを見せてくれ、「やっぱり憧れのスター学年！」と在校生を夢中にさせてくれました。

5年生は企画、準備さらに「恋ダンス」の中心となって大活躍、最高学年としての素晴らしい第一歩を飾りました。



新年度 4月の予定

- | | |
|---|--------------------------------------|
| 6日(木) 新年度・入学式準備 6年生 8:40 登校 | 18日(火) 全国学力学習状況調査(6年)
課外活動発足式 |
| 7日(金) 新任式、始業式、入学式 | 19日(水) 市教育研究会研修のため給食後下校(13:15) |
| 10日(月) ALL 妙高あいさつ運動~13日
給食開始(2年生以上) | 20日(木) 全校 SSE |
| 11日(火) (PTA 専門部会 19:00-) | 21日(金) 授業参観、PTA 総会、学年懇談会
PTA 歓送迎会 |
| 12日(水) (PTA 総務委員会 19:00-) | 25日(火) 1年生を迎える会 8 |
| 14日(金) 1年生給食開始 地域子ども会
安心・安全通学集会・集団下校 | 26日(水) 避難訓練 家庭訪問 ~5/2 |
| | 29日(土) 昭和の日 |